

秋田県議会議員

やすひと

宇佐見 康人

年末年始の暴風雪や停電の影響により、秋田市内も多くの被害を受けました。特に私の地元でもある土崎、将軍野地区においては給湯器や水道管の凍結などの被害が多いです。自然災害により被災した住宅の復旧工事への支援（持ち家）として補助対象工事費（30万円以上、秋田市は20万円以上）の10% が補助されることとなりました。お近くの地域振興局や市役所にお問い合わせください。

12月一般質問

自助・共助・公助のあり方について

知事 自由と豊かさを追求する国民の活動を保障する、社会の基本的なデザインと捉えている。今後、将来にわたって持続可能な社会を形成する上で 全ての人が活躍できる社会づくりは重要な課題であり、自然な形で「自助」お互いを理解しながらの「共助」、しっかりと全体を見極めながらなすべき事をなす「公助」のバランスの取れた組み合わせが、こうした取組の基盤になると考える。

秋庁のリモートワーク導入と働き方改革について

総務部長 感染症対策の観点からもノートパソコン100台を新たに配置しウェブ会議や在宅勤務に活用する。様々なルールを整備しリモートワークの拡大に向けた取り組みを進める。

差別の解消に向けた条例について

知事 差別解消に向け県民一丸となり推進していく必要があり、条例制定に向けては関係機関との調整を綿密に行い、県民や専門家の意見も幅広く伺い取り組んでいく。

北朝鮮による拉致被害者の救出に向けた啓発について

知事 本県出身5名が特定失踪者とされており、この問題を決して風化させてはならない。県では、映画「めぐみへの誓い」をモチーフとした啓発ポスターを作成・配布するとともに、映画関係者を交えた講演会や学校での映写会の実施についても検討していく。また、国に対し、一刻も早い帰国が実現するよう強く要望していくとともに、解決に向けた機運が高まるよう、引き続き啓発活動に取り組んでいく。

◎SDGsの更なる普及・認知度向上に向けた取組について

◎洋上風力発電の促進について

◎航空機システム電動化について

◎今後の企業誘致・仕事の誘致について

◎県民に向けた本県の魅力発信について

自由民主党秋田県秋田市第十三支部

〒011-0942 秋田市土崎港東二丁目3-29
電話 018-846-3737 FAX 018-803-4976
Web <http://yasuhi10.com> Mail info@yasuhi10.com

県民と自由民主党会派をつなぐ

Link

リンク

2021.2 No.38

県民のために働く ～県民の命と暮らしを守る～

ごあいさつ

自由民主党会派 会長 鶴田 有司

新春にあたり心からお慶びを申し上げます。
昨年9月に、菅義偉内閣総理大臣が秋田県出身として初めて就任されたことは大きな喜びとともに県民の誇りであります。郷土愛を強く持っておられますので秋田をはじめ地方の課題解決が期待されております。
さて、新型コロナウイルス感染症対策は厳しい状況が続いており、コロナ禍を想定した「新しい生活様式」が求められています。秋田県では、感染拡大による地方回帰を見据え、在宅・遠隔勤務などの「リモートワーク」を活用した移住の推進を、全国紙への広告掲載や首都圏の約4千社を対象にしたアンケート調査が注目されております。
私たち県議会自民党会派は、本県の地域特性を活かし、安全で安心な生活の実現を目指して、秋田県所属国会議員とともに力をあわせて県民のために働いて参りますので、さらなるご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。
県民の皆様お一人おひとりととりまして、素晴らしい一年となりますよう、ご祈念申し上げます。

秋田市から見た冬の寒風山

2021年がスタート1ヶ月が過ぎました。あらためまして、本年もどうぞよろしくお願い致します。昨年は年頭から新型コロナウイルス感染症の拡大により、思った通りの活動ができなかった方が多かったのではないのでしょうか。私も県議会議員として今までとは違う生活様式のもと様々な制約の中で活動を行い、新しいことに馴染んでいくプロセスの難しさを痛感した一年でしたが、昨年も一般質問や、総括審査などで多くの出番をいただき、当局に対し様々な提案をすることができました。

また、所管の福祉環境委員会においては、新型コロナウイルス感染症対策について直近の対策と、これからの対策の両面からのアプローチを行い県民の皆様の安全の確保に務めてきたと自負しております。感染することは誰にでも起こりうることであり、常々申し上げているように、「正しく怖がる」という視点を持ってもらうことが重要であると考えます。今後、ワクチンの接種も始まる予定ですが、憶測に流されることのないよう、様々な不安の解消に向けて一議員として尽力してまいります。

新型コロナウイルス感染症以外でも秋田県が抱える課題は多岐にわたっています。特に次の世代が希望を持てるように「子どもに優しい秋田県」にしていくための視点は欠かせないと考えます。最年少の議員として、そして子育て世代として、引き続き、秋田県の子育て環境の更なる向上と、子ども子育て施策の推進を訴えてまいります。

引き続き、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

秋田県議会議員
宇佐見 康人

県民と自由民主党会派をつなぐ

Link

リンク

発行／令和2年2月1日
ご質問、ご意見をお聞かせください。
編集／秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号【県議会内】
電話 018-860-2040 FAX 860-2102